

AVR487 : AVRUSBRF01即時開始

要点

- 2.4GHz RF
- 全二重解決策
- RS232エミュレーション、PCドライバ全く不要
- USBインターフェースを通す格上げ更新

1. 序説

AVRUSBRF01参照基準設計は短時間でRF応用の構築と市場への時間短縮を使用者に許します。

このキットは2つのドングルを含みます。これらのドングルは工場ではCDC_RF応用が書き込まれています。ドライバのインストールと実演の始動がこの資料で説明されます。

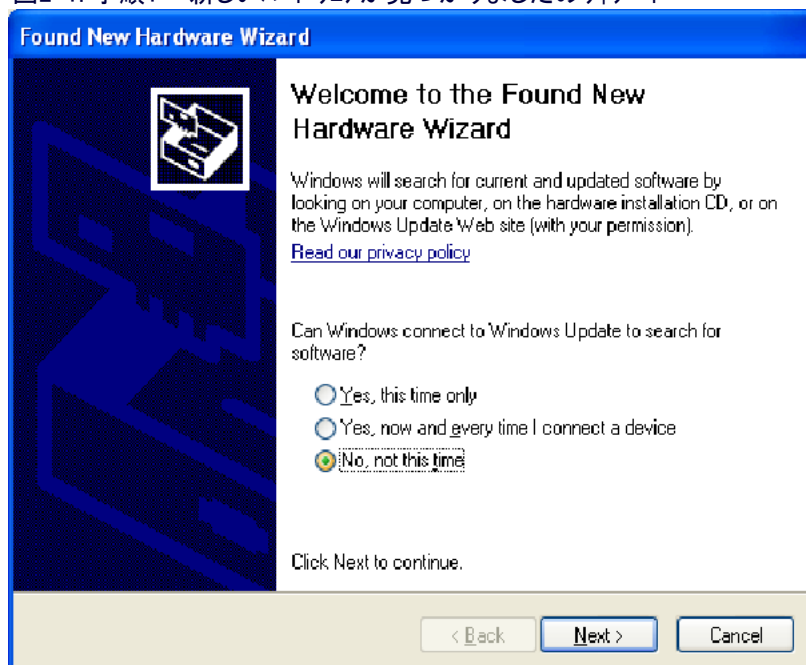
更なる情報と製品の更新についてはウェブ ページ www.atmel.com/avrusbrf01 を参照してください。

2. ドライバのインストール

USB-RFドングルは既定の実演と共に配給されます。この実演はPCとの通信にCDCクラスを使用します。Windows®(2000またはそれ以降)でこの応用を始めるには、以下の段階に従わなければなりません。

- at90usbxxx_cdc.infをダウンロードするためにwww.atmel.com/avrusbrf01のウェブ ページを開いてください。
- ハードディスクにinfファイルを複製してください。
- PCのUSBポートにドングルを接続してください。
- 新しいハードウェアのウィザードが起き上がります。
- 手順1 - 「いいえ、今回は行いません(No, not this time)」を選んでください。

図2-1. 手順1 - 新しいハードウェアが見つかりましたのウィザード



8ビット **AVR**[®]
マイクロコントローラ

応用記述

本書は一般の方々の便宜のため有志により作成されたもので、ATMEL社とは無関係であることを御承知ください。しおりのはじめにでの内容にご注意ください。

Rev. 8136A-04/08, 8136AJ1-03/14

- 手順2 - 「一覧または特定の場所からインストール(Install from a list or specific location)」を選んでください。

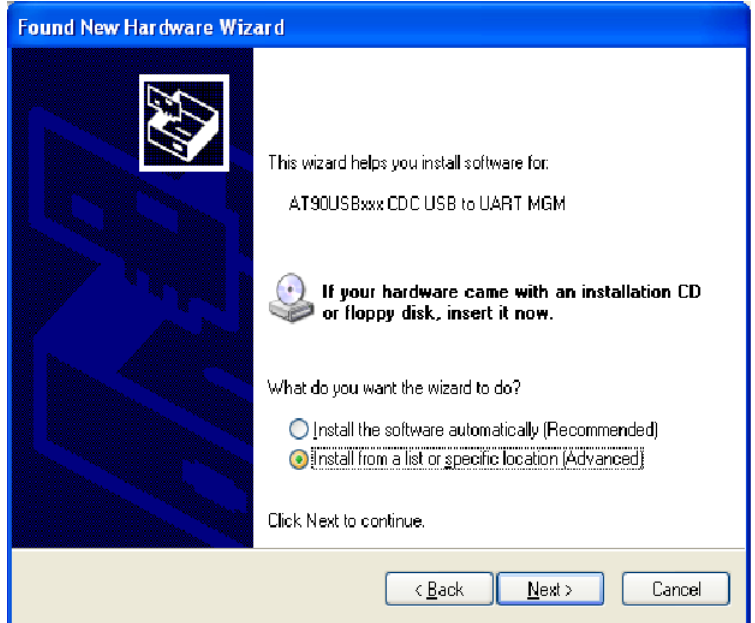


図2-2. 手順2 - インストール形態

- 手順3 - 「検索にこの場所を含める(Include this location in search)」を選んで、at90usbxxx_cdc.infを格納した場所を指示してください。

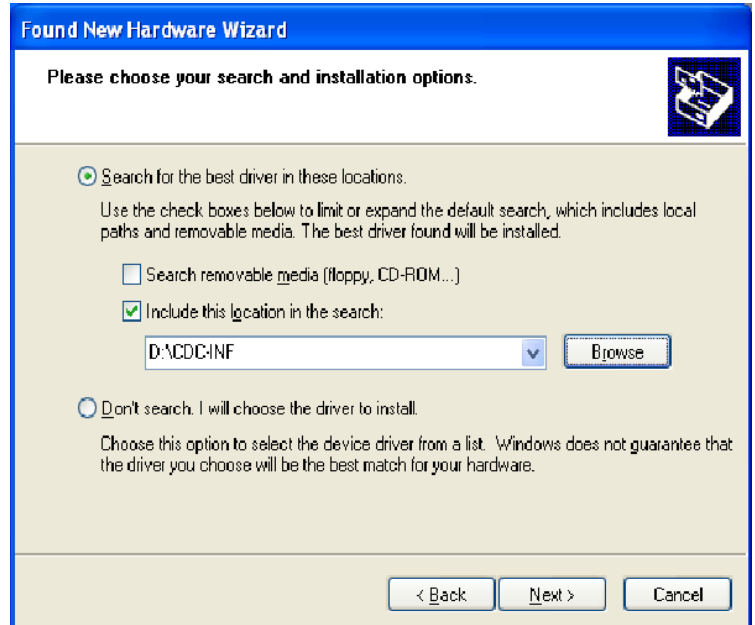


図2-3. 手順3 - 検索任意選択

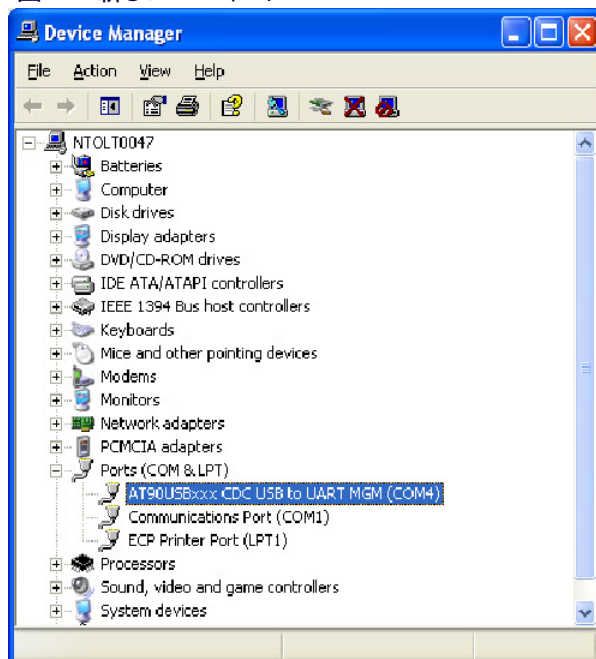
- 手順4 - (このメッセージを得たなら、)「インストール継続(Continue Anyway)」をクリックしてください。



図2-4. 手順4 - インストール完了

- 一旦インストールが行われると、デバイスマネージャで右で示されるように新しいCOMポートを見ることができます。

図2-5. 新しいCOMポート



3. 実演の開始

実演は1つまたは2つのPCを用いて実行することができます。1つのPCを使用する場合、2つの利用可能なUSBポートを持っていることを調べてください。2つのPCを使用する場合、第2のPCも1頁の2章で説明されるようにドライバのインストールが必要です。

一旦両方の dongle が接続され、ドライバがインストールされると、2つのハイパーターミナルを起動してCOMポート番号を選択してください(USB装置にどの番号が割り当てられているかを見るためにデバイスマネージャを調べてください。図3-1をご覧ください)。今や1つのハイパーターミナルから別のハイパーターミナルへデータを送ることができます(全二重解決策)。

図3-1. 確保したPCでの2つのCOMポート

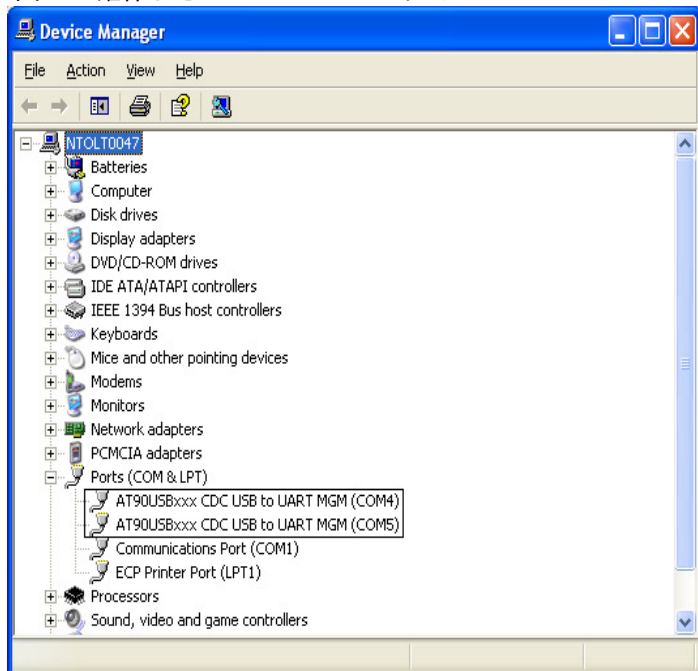
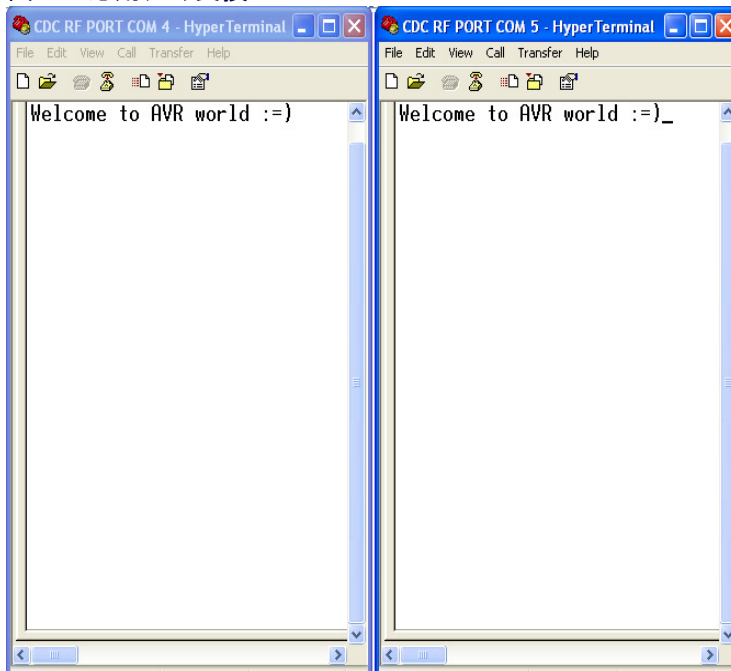


図3-2. 応用データ交換





本社

Atmel Corporation

2325 Orchard Parkway
San Jose, CA 95131
USA
TEL 1(408) 441-0311
FAX 1(408) 487-2600

国外営業拠点

Atmel Asia

Unit 1-5 & 16, 19/F
BEA Tower, Millennium City 5
418 Kwun Tong Road
Kwun Tong, Kowloon
Hong Kong
TEL (852) 2245-6100
FAX (852) 2722-1369

Atmel Europe

Le Krebs
8, Rue Jean-Pierre Timbaud
BP 309
78054 Saint-Quentin-en-
Yvelines Cedex
France
TEL (33) 1-30-60-70-00
FAX (33) 1-30-60-71-11

Atmel Japan

104-0033 東京都中央区
新川1-24-8
東熱新川ビル 9F
アトメル ジャパン株式会社
TEL (81) 03-3523-3551
FAX (81) 03-3523-7581

製品窓口

ウェブサイト

www.atmel.com

技術支援

avr@atmel.com

販売窓口

www.atmel.com/contacts

文献請求

www.atmel.com/literature

お断り: 本資料内の情報はATMEL製品と関連して提供されています。本資料またはATMEL製品の販売と関連して承諾される何れの知的所有権も禁反言あるいはその逆によって明示的または暗示的に承諾されるものではありません。ATMELのウェブサイトに位置する販売の条件とATMELの定義での詳しい説明を除いて、商品性、特定目的に関する適合性、または適法性の暗黙保証に制限せず、ATMELはそれらを含むその製品に関連する暗示的、明示的または法令による如何なる保証も否認し、何ら責任がないと認識します。たとえATMELがそのような損害賠償の可能性を進言されたとしても、本資料を使用できない、または使用以外で発生する(情報の損失、事業中断、または利益の損失に関する制限なしの損害賠償を含み)直接、間接、必然、偶然、特別、または付随して起こる如何なる損害賠償に対しても決してATMELに責任がないでしょう。ATMELは本資料の内容の正確さまたは完全性に関して断言または保証を行わず、予告なしでいつでも製品内容と仕様の変更を行う権利を保留します。ATMELはここに含まれた情報を更新することに対してどんな公約も行いません。特に別の方法で提供されなければ、ATMEL製品は車載応用に対して適当ではなく、使用されるべきではありません。ATMEL製品は延命または生命維持を意図した応用での部品としての使用に対して意図、認定、または保証されません。

© Atmel Corporation 2008. 全権利予約済 ATMEL[®]、ロゴとそれらの組み合わせ、AVR[®]、STK[®]とその他はATMEL Corporationの登録商標または商標またはその付属物です。他の用語と製品名は一般的に他の商標です。

© HERO 2014.

本応用記述はATMELのAVR487応用記述(doc8136.pdf Rev.8136A-04/08)の翻訳日本語版です。日本語では不自然となる重複する形容表現は省略されている場合があります。日本語では難解となる表現は大幅に意識されている部分もあります。必要に応じて一部加筆されています。頁割の変更により、原本より頁数が少なくなっています。

必要と思われる部分には()内に英語表記や略称などを残す形で表記しています。

青字の部分はリンクとなっています。一般的に赤字の0,1は論理0,1を表します。その他の赤字は重要な部分を表します。